

回転式マイクローム
(JMDNコード) 15158000
一般医療機器

回転式マイクローム RX-860

【警告】

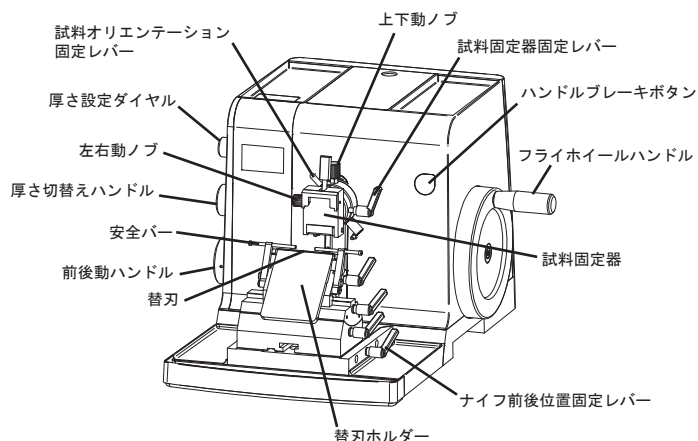
・マイクローム用の替刃・その他一本刀などのマイクローム刀は非常に鋭利あるため取り扱いには注意する。・機器を分解したり改造したりしない。・刀固定器と替刃ホルダーはしっかりと固定する。

【禁忌・禁止】

・マイクローム刀や替刃の刃先に触れたり、落としたり、刃の軌道上に手を置いたりしない。・包埋ブロックを脱着するときは替刃ホルダーやマイクローム刀から試料が遠くなる位置でハンドルブレーキボタンでブレーキを掛けてから行う。・不安定な場所にマイクロームを置かない。

【形状・構造及び原理等】

【各部の名称】



【必要とする設備】

AC100V電源コンセント

【原理】

ナイフホルダーに替刃ホルダーなどのマイクローム刀を固定し、試料を前進させることで、薄切の厚さを規定する。

パラフィンなどで包埋された包埋ブロックを、試料固定器に固定し、ハンドルを回して試料固定器を軌道面に沿って上下に動かすことで、規定された厚さ分だけ、包埋ブロックを薄切する事が出来る。

【使用目的又は効果】

医療用マイクローム

【使用方法等】

以下の手順の詳細は取扱説明書の「6. 操作方法」をご参照ください。

- ① 電源ボタンを押して電源を入れる。
- ② 試料固定器が上端に来たところでハンドルブレーキを掛ける。
- ③ 試料を試料固定器に固定する。
- ④ 替刃を、替刃ホルダーに固定する。
- ⑤ ナイフ前後位置固定レバーを緩め、刃先を試料に近づけた後、再びナイフ前後位置固定レバーを締める。
- ⑥ ハンドルブレーキを解除し、フライホイールハンドルを回しながら前後動ハンドルを回し、荒削りをする。
- ⑦ 必要に応じて試料オリエンテーション固定レバー、上下動ノブ、左右動ノブを操作して面を合わせる。
- ⑧ 厚さ設定ダイヤルで切りたい厚さに設定し、フライホイールを回す。
- ⑨ 切り出された試料を採取する。
- ⑩ 使用後は清掃する。（詳細は取扱説明書の「8. 使用後の保守」を参照してください）

取扱説明書を必ずご参照ください。

【使用上の注意】

詳細は取扱説明書の関連項目をご参照ください。

- ・【警告】、【禁忌・禁止】事項をお守り下さい。ケガや器機の破損、動作不良につながる恐れがあります。

- ・ ミクロトーム刀の刃先は鋭利です。替刃の交換、替刃ホルダーやミクロトーム刀の着脱・調整、標本の着脱、その他ミクロトーム刀の付近で作業を行うときは、ハンドルブレーキを使用するなどの対応を行い、注意して作業してください。

- ・ 修理技術者以外の方は、分解・改造はしないでください。

- ・ ちりやほこりの多い場所、高湿度や酸性の強い場所での使用禁止。

- ・ 本機は防水使用ではありません。お湯や水を使用しないで下さい。

- ・ 台が傾いていたり、ミクロトームの水平が取れないような場所には設置しないでください。

- ・ 振動の少ない場所へ設置してください。冷凍機を使用している器機など、振動を起こすような機器と同じ場所に置かないでください

【保管方法及び有効期間等】

〔耐用期間〕

装置名 : 回転式ミクロトーム

型式 : RX-860

耐用期間 : 製造出荷後 10年

条件 : 取扱説明書及び添付文書に記載された取扱注意事項あるいは保守・点検に係る事項を順守し、定期的に日常点検・保守点検を実施すること。
点検結果により、下記に示す主要な構成部品や保守点検事項に記載された交換部品を必要に応じ交換すること。
保守部品として供給される主要な構成部品は下表の通り。

主要な構成部品名	使用耐用年数
滑走部(ベアリング)	10年
ナイフ台	10年
送り機構	10年
ナイフホルダー	10年

※ここに記載した装置の耐用期間及び主要な構成部品の使用耐用年数は保証期間ではなく、上記の条件を満たした場合での平均的な年数となるため、使用環境、使用方法などにより異なります。

【保守・点検に係る事項】

〔使用者による保守点検事項〕

使用後に清掃してください。詳細は取扱説明書の「8. 使用後の保守」をご参照ください。

〔業者による保守点検事項〕

- ・ 滑走部(ベアリング) 5年毎の定期的なメンテナンスが必要。

- ・ 主要な構成部品 5年毎の定期的なメンテナンスが必要。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者及び製造業者

名 称 : 大和光機工業株式会社

住 所 : 埼玉県新座市野火止1-19-29

電話番号 : 048-424-3145